

議会が **\グッと/** 近くなる 発行 2017年 11月1日 **No.49**

 **つばめ市議会 ノートブック**

9月定例会の提出議案から  
**決算を認定しました**

P.2-6

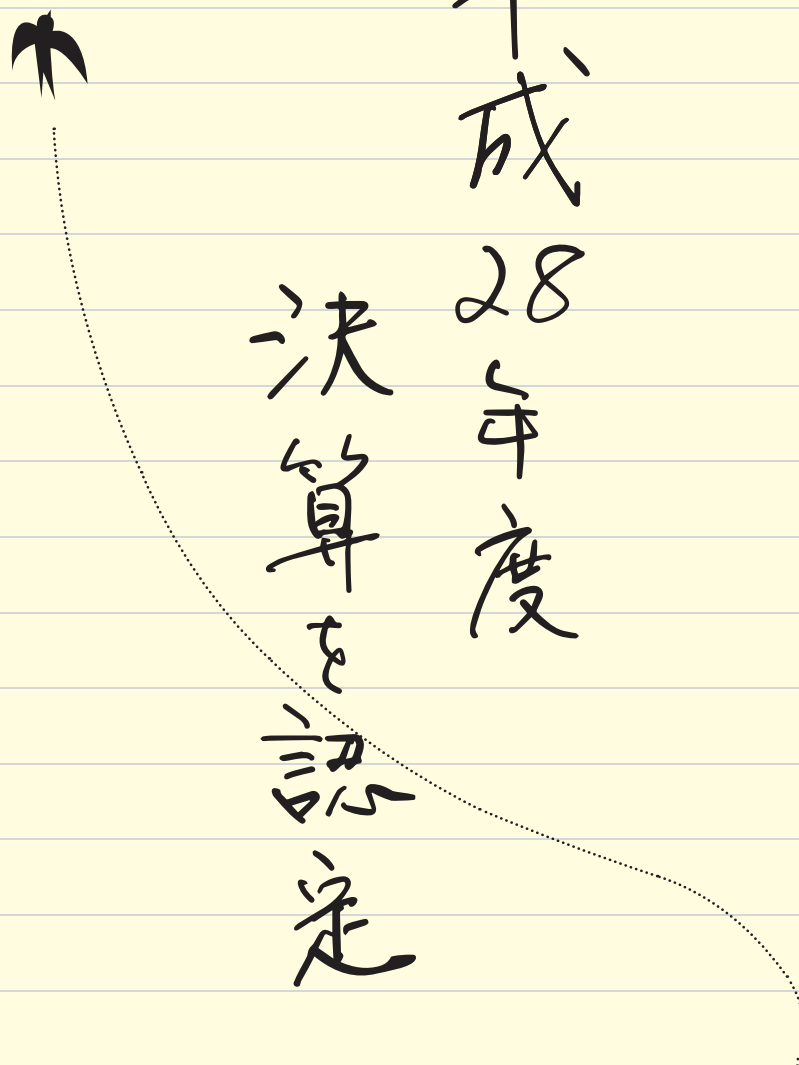
公開します・報告します  
**審議結果・議会日誌**

P.7

私はこう考える・市はどうする？  
**一般質問に18名が登壇**

P.8-17

平成28年度  
決算を認定



歳入 601億9999万5331円  
歳出 586億8125万5881円

**Action 24**

24名の議員が市民の代表として行動しています

# 平成28年度 決算

## このような審議を経て 決算を認定しました

燕市を代表する金属製品「燕三条 工場の祭典」

### 一般会計「歳入」

市税（たばこ税）

5億6335万2722円

問 加熱たばこへ移行した場合の影響額は。

答 紙巻たばこ1箱（20本）の市たばこ税は、105・24円だが、アイコス（20本）の場合は82・61円で、紙巻たばこより22・63円低くなる。アイコスに切り替える方が増えると、市たばこ税が減収となっていく。

市税（個人市民税 滞納繰越）

3017万1250円

問 市税の滞納繰越分の収納率が17・2%となっているが、納税相談の結果なのか、連絡が取れない等の理由によるものなのか。

答 ほぼ納税相談を行った結果である。残りについては「連絡が取れない」「相談しても納付できない」「分

納中の残金分」など、未納となっているものである。

### 一般会計「歳出」

●総務費

防犯カメラ設置補助金

52万9000円

問 防犯カメラの設置選定と管理体制はどのようになっているか。

答 防犯組合から要請があると、警察の指導を受けた上で判断し設置している。管理は防犯組合にお願いしているが、基本的には自治会が行っている。

広報つばめ音声訳業務委託料

34万1106円

問 減額の要因について何う。

答 この事業は平成27年10月にスタートしたが、27年4月から1

月にかけてボランティアの養成を行った。28年度は、養成にかかる費用がなくなったため減額となった。

## ●教育費

### Good Jobつばめ推進事業

107万3770円

**問** 中学生1066名が職場体験したが、内容や協力した事業所の受け入れ経緯と感想は。

**答** 機械には触れないが、付随する軽作業を体験した。事業所との確認事項は多岐にわたり、折衝を重ねる中で理解を得た。若手社員が生徒への指導を任せられ、責任もって対応すること、社員のやる気向上につながっているとの報告である。

### 青少年育成センター事業

225万80円

**問** 若者就労支援を行っているが、内容は。

**答** 企業訪問を通じて、気軽に会話ができるようなおしゃべりの場を提供している。市内の企業や「工場の祭典」参加の会社から協力を得た。また、働くことに不安を抱く若者にどう接すればよいか、保護者向け講演会を実施した。

## ●民生費

### 児童福祉費

46億6825万4758円

**問** 児童クラブ・なかまの会・児童館・子育て支援センター・放課後児童や就学前の「子供たちを迎える36施設」において、職員の配置や資格について伺う。

**答** 職員数は140名で、全員が教員、保育士、児童厚生員等の資格保有者である。就業時間は、なかまの会でおおむね1日4・5時間、児童クラブでは5時間程度である。

### 生活保護費

5億892万6357円

**問** 生活保護費が予算より大幅に減額となった理由は。

**答** 生活保護受給者は、65歳以上143人。64歳から18歳まで180人、18歳以下が50人である。生活保護適正実施推進事業でハローワークと連携して就労支援を行い、生活保護受給者数は減少傾向となった。

## ●労働費

### 勤労青少年ホーム費

432万6286円

**問** 今年度より1カ所になった青少年ホーム維持管理について今年度はどのような工事を行ったのか。

**答** 特別な改修工事はなく、日常的な施設維持管理工事を行う。内容は、浄化槽のベルト交換及び非常誘導灯の交換工事である。

## ●土木費

### 橋梁定期点検事業

7385万203円

**問** 5年に1回の点検を、今後分散化することはできるのか。

**答** 橋梁の健全度を把握するため、道路法改正により5年に1回点検することになった。まずは、国、県、市町村等で構成する新潟県道路メンテナンス会議で意思統一を図ることが重要である。

## ●商工費

### 新商品新技術開発支援事業

1458万2600円

**問** 事業効果はどうであったのか。

**答** 翌年に成果の調査を行っている。平成27年度は、開発件数7件に対し商品化が3件、販売開始から翌年12月までの出荷額は3207万円。商品化に至らなかったものについても、得たノウハウを次の開発につなげているところもあると思っている。

## ●衛生費

### 健康づくりマイストーリー運動

525万12円

**問** 健康づくりマイストーリー運動について伺う。

**答** 登録者は前年比約2500人増の約8900人になった。参加者の中で、3年連続健康ヒーロー者の医療費は、市民平均より約15万円低い。また、肥満指数が15・4%で集団検診の平均23・0%より低く成果が出ている。

## 特別会計「歳入」

### 介護保険特別会計

### 滞納繰越分普通徴収保険料

737万1000円

**問** 滞納繰越分の普通徴収で、収納率19・3%となっている。低所得者にとっては負担が大きいと思うが、どう認識しているのか。

**答** 介護保険の普通徴収は、65歳以上だが、高齢のため理解されない方がいる。後期高齢と同じく訪問して説明し、理解をいただいている。



9月定例会の  
提出議案から

## 補正予算「主な項目と質疑」

ピックアップ!

債務負担行為補正（公共用地買収費）  
分水小学校区統合保育園整備事業（案）

1億2460万円

●この補正の内容は

施設の老朽化や多様な保育ニーズに対応するため、分水小学校区内の地蔵堂保育園と笈ヶ島保育園を統合し、新たな場所に保育園を建設します。施設整備事業に係る用地取得に伴う債務負担行為補正の設定について、一般会計補正予算を上程します。

地蔵堂保育園



笈ヶ島保育園



## で議案を審査

ピックアップして  
お知らせします

可決  
すべきものと決定

## 総務文教常任委員会「3項目を審査」

燕市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 「支給認定証」の提示において、現場の状況はどうか。

答 認定証がない場合は再交付をお願いしていたが、今回の改正によって提示が不要になるため、保護者の利便性の向上につながる。

## 平成29年度燕市一般会計補正予算（第4号）

問 分水小学校区統合保育園整備事業に係る用地取得に伴う債務負担行為補正に関して、保護者および地元への説明会の取り組み、冠水対策、定員や駐車場の確保、想定される保育ニーズ、また民営化への考え方は、

答 説明会は、進捗に合わせてながら、

支給認定証兼通知書	
氏名	氏名
生年月日	生年月日
性別	性別
支給認定番号	支給認定区分
00000000	3号
保育必要量区分	保育希望理由
短時間	就労
支給認定期間	平成29年 月 日 から
平成29年 9月25日	平成29年 月 日
交付	

時間をかけて丁寧に行っていく。冠水対策は、今後、調整池の詳細な設計と整備に取り組み、さらに盛り土での造成を行う。また民営化については、市の厳しい財政状況を

ピックアップ!

**消防費**  
**洪水・土砂災害ハザードマップ作成業  
務委託料**

279万円

●

この補正の内容は  
県が公表する洪水浸水想定区域図において、燕市  
対象河川として4河川が追加されたことに伴い、  
必要となる経費を増額します。

ピックアップ!

**民生費**  
**障がい者介護給付費支給事業**

84万円

●

この補正の内容は  
視覚障がい者への同行援護給付費について、利用  
が当初見込みを上回り、不足が見込まれる給付費  
を増額します。

ピックアップ!

**土木費**  
**道路改良事業**

1800万円

●

この補正の内容は  
企業誘致に伴う未舗装道路の舗装  
や、集中豪雨等の防災減災のため  
の側溝整備を行います。



## 3つの常任委員会

可決  
すべきものと決定

### 市民厚生常任委員会 「5項目を審査」

平成29年度燕市一般会計  
補正予算(第4号)

**問** 「地域生活支援事業」「障がい者介護給付費支給事業」「障がい児通所支援費支給事業」、それぞれについて、利用における当初見込みを上回った理由は、また、生活保護費等国庫負担金返還金について。

**答** 「地域生活支援事業」では訪問入浴サービスの利用者数及び利用日数が、「日中一時支援事業」は利用者について、それぞれ増加が見込ま

れる。

「障がい者介護給付費支給事業」の同行援護給付費について、利用者数は変わらないが、利用回数が増加している。「障がい児通所支援費支給事業」では、障がい児通所支援委託料について、新たに1名が通所施設へ通う必要があり、今後利用を予定している。

障がい児通所支援給付費については、児童発達支援について利用者の増加が見られ、放課後等デイサービス

次ページへつづいて

踏まえ、統合保育園の整備については、有利な補助金が活用可能な民営化による施設整備を進めたい。今後、も民営化の方向で進めていく。保護者や地域の説明会を重ねていくうちに、駐車場や定員、保育ニーズなど、多くの声が想定されると思う。それらは今後、変更することもまったくないとは言えない。平成33年の開園までの4年間、必要があればその都度、計画の修正もあり得る。

**反対討論** 統合保育園整備事業については、民間に委ねていく上で、保育士の労働条件などにおけるさまざまな矛盾が解決されていない中、土地の取得が明らかになった以上、

賛成することはできない。

**反対討論** 社会保障税番号制度の情報システム改修委託料については、制度自体に大きな危険もはらみ、矛盾があると思っているため反対。

**賛成討論** システム改修は、女性活躍の推進に対応している。当市においては、以前から、男女共同参画で女性の活躍を推進しており、賛成。

「その他」

新潟市と燕市の境界変更の申請  
災害対策事業のハザードマップ  
作成業務委託料  
総務管理費の人事厚生研修費



## 3つの常任委員会で議案を審査

前ページからのつづき



利用者の増加が見込まれる  
訪問入浴サービス

スについては、利用日数が増えたことにより予算の増額が必要となった。これらが増えた理由としては、サービスが浸透し、必要な人のニーズが掘り起されている結果と思われる。

また生活保護費等国庫負担金返還金については、特に医療費の扶助が対前年度で大幅な減額があったためである。

### 平成29年度燕市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

**問** 国民健康保険制度の改革について、燕市の国民健康保険税が今後上がるのか、下がるのか、現状維持なのか。また、その間に経過報告はないのか。

**答** 平成30年度の燕市国民健康保険税の算定基礎となる納付金の額は、国が示す本係数で県が算定し、年明け1月に燕市に示すこととなるため、新たな算定方法に伴う影響については現時点ではわからない。

燕市では、他自治体で見られる保険税の負担緩和を目的とした「一般会計からの法定外繰入」をこれまで実施してきていないことから、これによる影響は少ないものと考えている。11月に県が「仮算定」を実施し、結果が燕市に示されることとなるため、可能であればそのタイミングで経過報告できるよう検討したい。

### ●その他 字の変更

平成29年度燕市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）  
平成29年度燕市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

可決  
すべきものと決定

### 産業建設常任委員会 「3項目を審査」

契約の締結について（燕市下水終末処理場監視制御設備改築（長寿命化）工事）

**問** 工事の進捗率は。

**答** 平成24年度から終末処理場の長寿命化計画を実施しており、平成28年度末で進捗率は46%になる。

### 平成29年度燕市一般会計補正予算（第4号）

**問** 市道改良舗装工事費の工事箇所について。

**答** 小池産業団地と小池工業団地に囲まれた隣接地中の市道の舗装である。

**問** 道路維持費について、事業内容と国県補助に関して聞きたい。

**答** 側溝のふたの取り換え修繕などさまざまあり、今回の補正で、地元からの要望に対しては約60%ほどカバーできると考えている。例年並みの予算額であり、地域からの要望が多い中で、効率的な執行に努めている。国県の交付金については、県と情報共有し、県を通じて国へ要望したい。陳情等をはじめ、さまざまな機会をとらえて財源確保をお

願いたい。

**問** 経営基盤強化促進対策事業について、事業内容の詳細や、補正予算で対応する理由を聞きたい。

**答** 5月に事業認定を受け、6月に交付決定を受けたため補正で対応した。農家が農地中間管理事業を活用しての事業規模拡大、また、農地所有適格法人設立、農業者団体による園芸生産促進のために行う機械・施設の整備費用に対する県の補助事業である。

### ●その他

平成29年度燕市水道事業会計補正予算（第2号）

工事が終了した下水終末処理場貯留タンク



# 9月定例会の議決結果

◎は全会一致、○は賛成多数、△は継続審査、×は否決

番号	件名	審議結果	ページ
専決処分	5 専決処分の報告について (平成29年度燕市一般会計補正予算(第3号))	◎	
平成28年度決算	1 一般会計決算の認定	○	
	2 国民健康保険特別会計決算の認定	○	
	3 後期高齢者医療特別会計決算の認定	○	
	4 介護保険事業特別会計の認定	○	
	5 公共下水道事業特別会計決算の認定	◎	
	6 土地取得特別会計決算の認定	◎	
	7 水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	◎	
人事	2 人権擁護委員候補者の推薦	◎	
条例その他	40 契約の締結 (燕市下水終末処理場監視制御設備改築(長寿命化)工事)	◎	P.6
	41 燕市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	◎	P.4
	42 新潟市と燕市の境界変更の申請について	◎	
	43 字の変更について	◎	
発議	3 「全国森林環境税」の創設に関する意見書	○	
	4 道路財特法による補助率等のかさ上げ措置に関する意見書	◎	

番号	件名	審議結果	ページ
平成29年度補正予算	44 一般会計補正予算	○	P.4
	45 国民健康保険特別会計	◎	P.6
	46 後期高齢者医療特別会計	◎	
	47 介護保険事業特別会計	◎	
	48 水道事業会計	◎	
請願	1 少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の採択を求める請願書 【請願者】 燕市井土巻1848番地4 新潟県教職員組合県央支部 執行委員長 大谷昌弘・燕班班長 高橋将也	×	
	2 所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願 【請願者】 新潟市東区大形本町3-4-12 新潟県商工団体連合会婦人部協議会 会長 渡辺照子	×	

網かけ( )は、賛否が分かれた議案等です。  
賛成数・反対数、議員の賛否  
内訳は下の表をご覧ください。  
過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。



## 各議員の賛否

賛否が分かれた上表の網かけ( )の議案等について、議員別に賛否を公表します。  
※○は賛成、●は反対、欠は欠席、棄は棄権。なお議長(中山眞二)は採決には加わらない。

議案番号等		議決結果	合 計			輝翔会							大河の会			市民クラブ			日本共産党			公明党		スワロークラブ			無所属			
			賛成	反対	棄権	堀勝重	白井文雄	吉田勝利	小林由明	中山眞二	山崎雅男	中島清一	大原伊一	山本知克	丸山吉朗	齋藤信行	柳川隆	藤井秀人	渡邊広宣	宮路敏裕	長井由喜雄	土田昇	樋浦恵美	渡邊雄三	山崎光男	塙豊	大岩勉	タナカキン	田辺博	
決算認定	1	可決	18	4	1	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○
	2	可決	20	3	0	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	可決	20	3	0	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	可決	19	3	1	○	○	○	○	－	○	棄	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
補正	44	可決	20	3	0	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	1	不採択	9	12	2	●	○	●	●	－	●	○	●	○	○	●	○	棄	棄	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	
	2	不採択	7	15	1	●	○	●	●	－	●	棄	●	○	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	
発議	3	可決	18	4	1	○	●	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	棄	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 議会日誌

主な動きをお知らせします

8月7日	三市議会議員合同研修会
8月22日	中越地区市議会議員研修会
8月24日	新潟県市議会議長会秋季定期総会
8月29日	議会運営委員会
8月31日	全員協議会/議員協議会
9月4日	議会報等特別委員会
9月7日	議会運営委員会/本会議(初日)
9月8日	本会議(2日目)
9月11日	本会議(3日目)
9月12日	本会議(4日目)
9月13日	総務文教常任委員会/総務文教常任委員協議会
9月14日	市民厚生常任委員会
9月15日	産業建設常任委員会
9月19日	決算審査特別委員会(1日目)
9月20日	決算審査特別委員会(2日目)
9月22日	本会議(最終日)/議員協議会/議会運営委員会
10月2日	「市民クラブ」「日本共産党議員団(土田議員)」「会派に所属しない議員(タナカ議員)」行政視察(～4日)
10月6日	「輝翔会」行政視察(～4日)
10月6日	議会報等特別委員会

10月10日	産業建設常任委員会行政視察(～12日)
10月18日	市民厚生常任委員会行政視察(～20日)
10月23日	会派行政視察…「スワロークラブ」「大河の会」(～25日)

## 視察の受け入れ

8月2日	北海道洞爺湖町議会「会派有志会」
8月3日	新潟県加茂市議会「会派市政クラブ」
8月8日	新潟県上越市議会「会派みらい」
8月22日	宮城県多賀城市議会「市庁舎耐震対策等事業検討委員会」
8月23日	宮城県大崎市議会「市役所庁舎建設調査特別委員会」
10月3日	千葉県千葉市議会「自由民主党千葉市議会議員団」
10月4日	北海道登別市議会「総務・教育委員会」
10月5日	福井県鯖江市議会「産業建設常任委員会」
10月5日	茨城県筑西市議会「経済土木委員会」
10月19日	福岡県築上町議会
10月23日	福島県会津若松市議会「会派創風あいづ」
10月25日	北海道深川市議会「総務文教常任委員会」
10月26日	岡山県津山市議会「会派緑風会」
10月31日	大阪府大東市議会「街づくり常任委員会」

# 一般質問

18名の  
議員が  
聞いた!

9月議会は18名の議員が質問に立ちました。全質問項目は下記のとおりです。(マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています)

左ページから始まる本文は、質問した議員本人が要約して執筆したものです

**9p 大原伊一** 議員 (輝翔会) **No.1**

1. 市長の政治姿勢について
2. 幼保民営化について

**9p 山本知克** 議員 (大河の会) **No.2**

1. 広報について
2. 介護保険事業について
3. イノベーション事業について
4. 生活困窮者自立支援事業について

**10p 白井丈雄** 議員 (輝翔会) **No.3**

1. 企画財政(総務)行政について
2. 教育行政について
3. 市民健康福祉行政について

**10p 藤井秀人** 議員 (市民クラブ) **No.4**

1. 地域活性化について
2. 空き家対策について

**11p 齋藤信行** 議員 (大河の会) **No.5**

1. 市長の政治・政策について
2. 児童生徒の教育をとりまく課題について
3. 萬盛橋について

**11p 小林由明** 議員 (輝翔会) **No.6**

1. 空き地空き家とこれからのまちづくりについて

**12p 堀 勝重** 議員 (輝翔会) **No.7**

1. 安心安全なまちづくりについて
2. ものづくり産業について
3. 観光の振興について

**12p 埜 豊** 議員 (スワロークラブ) **No.8**

1. 燕市の財政状態について
2. 燕市の観光施策について
3. 国民健康保険について

**13p 柳川 隆** 議員 (市民クラブ) **No.9**

1. 市長の政治姿勢について
2. 水道事業について

**13p 渡邊雄三** 議員 (公明党) **No.10**

1. 観光振興について
2. 障がい福祉について
3. 空き家対策について
4. 市民協働のまちづくりについて

**14p 樋浦恵美** 議員 (公明党) **No.11**

1. 防災対策について
2. 食品ロス対策について

**14p 大岩 勉** 議員 (スワロークラブ) **No.12**

1. 市長の政治姿勢について
2. 燕市の遊休財産の整理と改修を
3. Uターン推進事業について

**15p 山崎雅男** 議員 (輝翔会) **No.13**

1. 都市計画・開発(吉田南土地区画整理事業・新潟中央青果西部支社改築、移設等)について
2. 2級河川大通川・大通川放水路の保安全管理について
3. 主要地方道燕・分水線の安全確保等について
4. 児童・生徒の通学路安全確保について

**15p 土田 昇** 議員 (日本共産党) **No.14**

1. 子どもの貧困対策について
2. 新潟県地域医療構想及び燕市の医療について
3. つばみ保育園の今後について

**16p 宮路敏裕** 議員 (日本共産党) **No.15**

1. 介護保険事業について
2. 福祉向上に資する地域の市民活動について

**16p 長井由喜雄** 議員 (日本共産党) **No.16**

1. 電子母子手帳の導入について
2. 認知症高齢者と障害者手帳について
3. 国民健康保険の都道府県化について

**17p タナカ・キン** 議員 (無所属) **No.17**

1. 小学校のエアコン設置について
2. 道の駅「国上」について
3. おいらん道中について

**17p 山崎光男** 議員 (スワロークラブ) **No.18**

1. 近年の災害激甚化に即した、燕市の総合的な防災対策について



QRコードから映像も見られます!

# 市長選への 出馬について

**問** 来年4月に行われる市長選挙で、鈴木市長は3選を目指すのか。

**答** 「日本一輝いているまち 燕市」の実現を目指し、誠心誠意取り組みできたが、まだ道半ばであると受け止めている。私の手でスタートさせた第2次総合計画は今年2年目とまだ緒に付いたばかりで、着実に実行していく責任が私にはあり、来年4月の市長選挙に3度立候補して市民の信を仰ぎたい。

**問** つばみ保育園の民営化の混乱について、ある議員が保護者説明会前に議会の反対を押し切つて民営化をするような内容の情報操作をしたアンケート調査を行った。

また、園を代表して選考委員になった方に、条例にある守秘義務を守る必要はないとそのかし、保護者を巻き込んで応募法人の事実関係に基づかない内容を緊急要望書として提出し、大混乱を招いたこと並びに財政負担について。



大原伊一（輝翔会）



**答**

ある議員がアンケート調査を行ったのは6月15日配布、17日回収で、市が行った保護者説明会は6月24日開催。

守秘義務については、説明をした。財政負担については、例として、きららおひさま保育園が公設の場合、市の財政負担は1億2000万円余の増額となる。



つばみ保育園

QRコードカラ・ギンゴトノ・イッパンシツモンノ・エイゾウガ・ミラレマス

# 介護認定問わず 総合支援利用はOK

**問** 介護保険改正4カ月。新しい総合支援事業で変わったことは「25のチェック項目」の判定により介護が必要と認められると、必ずしも「介護認定を必要とせず」保険制度が利用できるよう、改正された。チェックリストからの申込者数や利用状況から予想されることは。

**答** 新制度での申請は、7月末現在84名の方が申し込みされている。これまでの申し込み状況や要支援者の動向から、年間のサービス形態や利用状況を推測すると、「介護予防・日常生活支援総合事業」では、現行相当が380人、新制度の基準緩和サービスA型の利用者が120人、住民主体サービスBは100人と想定している。

**問** 現行相当サービスが多くなった原因は「入浴介助等身体介護が必要な方」が現行相当サービスを利用されると予想されるためである。

**答** 支援を支える活動を伺う。

生活支援コーディネーターを中心活動に、元気な高齢



山本知克（大河の会）



者が「生き生き」と活動できる仕組みづくりにと、住民主体サービスBに従事できるように「介護従事者担い手研修」を今年度より始めている。現在見守り活動を行っている「高齢者の独居・高齢者のみの世帯」以外にも、市民向けイベント等で高齢者を支える世代の方と共に包括支援センターの活動周知を図る。



超高齢化社会に合わせた介護を

# いじめ問題、吉田病院、部長目標宣言について



**問** 目標宣言の趣旨は。部育成の記述がないが、宣言と達成時期の整合性と効果の立証と検証は。

**答**

各分野の重要施策をどう進めるかを明確にするため実施している。人材育成は単年度で取り組むより、中・長期で行うことがよいと判断した。達成状況等の検証は、経営会議で決定して掲載している。

**問** いじめの認知と解消率、虐待の連鎖といじめの連鎖との関連は。校内での連携は図られ、PTAとの情報共有はどうか。いじめの根絶に対する委員会の考え、また、いじめとねたみの関連は。

**答** いじめ根絶には自分や他人のよさを認め合い、豊かな道徳心を養い、心が通い合う人間関係を構築することが大事だ。保護者や地域との連携の下、早期に発見して対応するよう指導している。28年度では小学校で25件、中学校で5件あったが、解消している。

**問**

吉田病院の耐震診断結果は。コンクリートの中性化や鉄筋の腐食はどうか。病院跡地のま



白井文雄（輝翔会）

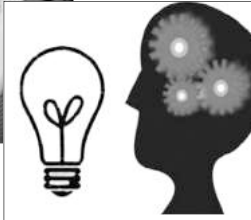
ちづくりをどう考えるか。用地買収にはどう関わるのか。

**答**

将来の吉田バイパスを考へて市役所周辺への移転改築を希望した。財源確保として跡地売却が出る。市が跡地を活用する余裕はない。県が必要とする協力は惜しまない。また、1Sに近い値として0.32という値が出ている。その他は非公表である。



許せますか。いじめは心に傷をつけます



ミチカナ・モンダイヨ・ギインガ・キキマス

# 空き家対策のその後の推移について



**問** 28年度に方針決定した燕市空き家対策計画のあと、空き家の数はどう推移しているか。

空き家バンクの登録と空き家相談会での相談、また緊急性のある物件や所有者不明などの物件は、どれくらいあるのか。

**答**

対策計画に記載した28年4月の空き家数592棟に対して29年4月は523棟と減少している。昨年度の水道閉栓や各自治会からの情報から189棟を今年度の調査対象としており、その結果によると、700棟前後の空き家があると推測している。

バンクの登録は累計で106件、成約は47件。内訳は空き家の登録42件、成約25件、空き地の登録が64件、成約は22件。

8月14日に開催した相談会では31組から49件の相談があった。ただ現在も所有者不明が25棟もあり、所有者の確定に努めていく。

**問**

地域活性化において、地域おこし協力隊の存在も大きい。取り組みと今後の採用計画は。

**答**

地域おこし協力隊は、地域への協力活動を行いながら、その地域への定住定着を図ることが目的だ。特別交付税による財政支援も充実しており、本制度が継続する中、積極的に活用していきたい。隊員の定住も含め、現在も増員に向け募集を行っている。



管理されていない空き家



藤井秀人（市民クラブ）

# 市長の政治政策 2期目もあと少し

**問**

市長の2期目もあと少しになつていますが、ハード面・ソフト面は今まで市政を担い、短期・長期的に見てどう考えているか。

**答**

2期目最大の課題を「人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を維持発展させること」と考え、3つの人口戦略を柱に第2次総合計画を策定して施策の推進に力を注いだ。その中で振り返ると、ハード面は合併時の新市建設計画登載事業のうち小中学校の改修、斎場の改築事業などに道筋をつけ、おおむね完了することができた。水道料金の統一化も図った上で新たな浄水場建設計画も進めている。

ソフト面でも人口増に向けた各種のイメージアップ施策を展開し、民間研究所の地域ブランド調査で地場産業が盛んなまちのイメージ想起率が全国2位になったほか、ふるさと納税額が県下で3年連続1位と効果を出している。

一方、人口減少に歯止めをかけることは成果が十分に上がっているとは言いがたく、社会経済状況の変化などに柔軟に対応しながら、懸案や



斎藤信行 (大河の会)



新たな課題の解決に絶えず努力しなければならぬ。

**問**

熊森萬盛橋の架け替えは、今後どうなのか。

**答**

将来の架け替えの際には、現在地のほか別の場所も選択肢の1つとして三条地域振興局と要望を協議する。



ふれあいトーク水道事業の説明会

# 空き地空き家と これからのまちづくり

**問**

宅建業はシティーセールズのような仕事であり、積極的に連携の強化を図っていたきたいが、空き地や空き家、特に管理不全化していくようなものについては、媒介コストや賠償リスクが非常に高い。

コストやリスクを上回るようなインセンティブを業者さんともどもに探っていたきたいが、いかがか。

**答**

国の来年度予算などを注視しながら探していきたいと考えている。

**問**

市街地におけるポケットパークの整備など、防災減災そして空間的な豊かさや景観等を考慮した都市環境の構築に取り組むべきではないか。

**答**

それぞれの地域にとつてどのような活用策が有効なのか、燕市空き家等対策連絡協議会をはじめ民間事業者や地域住民とともに、検討を進めていきたいと考えている。

**問**

空き地や空き家問題と起業創業の取り組みを結びつけ、未利用店舗活用等に対する商工関



小林由明 (輝翔会)



係の助成等を見直し、空き地でも助成制度が利用できるよう改正すべきではないか。

**答**

現在補助対象としていない空き地の有効活用を含めた支援制度についても、調査研究してみたいと考えている。



宮町商店街の旧高橋書店跡地に、産業界主導で建設が進められている滞り型インターンシップ拠点施設。成功のためには地域住民の協力も必要

# 中ノロ川の洪水対策について



## 問

九州北部豪雨における河川の氾濫の要因の1つとして、雑木等に流木などがひっかかり、川をせきとめたことが挙げられている。山形県河川道路事務所では、河川区域内の雑木伐採は財源が限られていることから、雑木伐採者を公募し効率よく伐採を行っている例がある。こういった取り組みについて当市から発信し、新潟市と連携して県へ要望してみてもどうか。

## 答

県に対し、ぜひお願いしたい。また雑木も大木化しているの、あわせて伐採についても要望をしていきたい。

## 問

減少している職人への担い手育成の必要について伺う。

## 答

このことについては重要な課題であると考えている。改めて現状を把握し、今後の施策に反映させていくため、職人等へのヒアリングを行っていきたい。

## 問

「道の駅国上」は、平成29年4月1日にブランドオーブンしている。これを機に、改めて「道の駅」とは何か。「指定管理者制度」の本来の目的は何か。そのこ



流水の妨げになっている雑木



堀 勝重 (輝翔会)

ろにしっかりと目を向けて、さらなる活性化・発展につなげていってほしいと思うが、考えを伺う。

## 答

専門家を入れるなど、ほかの道の駅を参考にしながら、売り上げの向上やサービスの向上に心がけ、よりよい施設にしていきたい。

# 燕市の観光政策について



## 問

燕市では、産業観光の部分だけがクローズアップされ、それ以外の観光資源が取り残されているのではないか。

国上山は、良寛さんの五合庵を初め国上寺等の名所名刹もあり、春にはカタクリや雪割草など山野草の宝庫である。駐車場から群生地まで近く、1周1〜2時間程度と手ごろであり、弥彦山・角田山と連なる山々は十分な観光資源ではないか。

## 答

国上山周辺の自然観光は、燕市の重要な観光資源である。イベント中心の観光政策から、通年を通じた取り組みの重要性を認識した観光資源の磨き上げを図りたい。

## 問

国民健康保険について、平成27年度二気に増加した。

療養給付費も、平成28年度決算では大幅な収支改善、平成29年度見込みも安定した状況だが、予測される人口減高齢化や新しい医療への対応についてはいかがか。

## 答

平成30年からの広域化が見込まれる中、健全な財政運営のためにも財源の確保が重要である。



国上山に咲く、カタクリや雪割草などの山野草



堀 豊 (スワロークラブ)

# 三条市との合併と 統一浄水場のこと

**問** 新燕三条JC宣言で「県央中核市誕生を目指す」としているが、どう思うか。

**答** 平成の大合併が行われた背景に、合併特例債など財政的なインセンティブがあつたからということがある。それがなくなつた現状では、合併に積極的でない多数の市民の方々にあえて訴えかける意義を見出せない。

**問** 人口減少対策としての合併の必要性についてどう思うか。

**答** 合併すれば人口規模は大きくなるが、合併することで人口減少そのものに歯どめがかけられるとは思っていない。

**問** 事業費総額176億円（概算）は、どのように算出されたのか。

**答** 基本計画で設定した計画給水量、配水池容量及び想定する管路延長等に基づき、全国の施設別の費用実績をもとに策定された厚生労働省の公表資料を活用した。

ほか、委託設計業者を通じて見積り徴収により各事業費を積み上げ、概算事業費を算出した。



現在の燕浄水場の内部



柳川 隆（市民クラブ）



**問** 新国立競技場の建設費が2倍3倍になったり、加計学園の獣医学部の坪単価が別の1級建築士の積算より5割も高いことを指摘されているが。

**答** 今までの浄水場実績に基づいての概算という形で公表しており、それほど大きな差は生じないと考えている。

イツショニ・ツバメシノミライヨ・カンガエマセンカ？

# 手話言語条例について

**問** 条例化については、当事者と話し合いの協議を重ねていくことが大事であると感じている。議論を重ねていく過程の中で結論が導かれると思うが、どのように考えるか。

**答** 条例制定を前提ではなく、今後は意見交換の場が大事である。日程をしつかり調整し、県の方から手話をじっくり聞く機会を設けていきたいと考えている。

**問** 国は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの年を、4000万人の観光客を目標に掲げ施策を講じているが、市として外国人誘客の好機をどのように捉えていくのか伺う。

**答** 燕市を訪れる海外からの観光客に対応するため、燕市観光協会において外国語を話せる観光ナビゲーターの配置や、外国語表記のパンフレットの作成を行うとともに、今年度は新たにホームページの多言語化を進めていく。

また、地場産センターを通じて、シンガポールの共同事務所と連携しながら、当地域への誘客を図ると

もに、多くの外国人を受け入れるための環境整備を整え、地域経済の活性化につなげたい。

**問** 自治体運営の空き家・空き地バンクを集約した全国版のサイトがスタートするが、市の考えを伺う。

**答** 内容を踏まえた上で、参画の是非を検討していきたい。



傍聴席での手話通訳



渡邊雄三（公明党）



# 女性の視点を生かした 防災対策を！



**問** 女性の視点を防災対策に生かすということは、地域の防災力につながると考える。いつ起こるかわからない災害に対し、平常時に地域の女性防災リーダーを養成し、いざという時に対応できる体制をつくっておく必要があるが、女性防災リーダーの養成について伺う。

**答** 市では、平成24年度から防災リーダー養成講座を開催し、地区の防災リーダーの養成に努めているが、まだまだ女性の参加が少ないのが現状である。このため、女性だけの防災リーダー養成講座の開催を検討してみたい。

**問** 女性の視点を生かした防災ブックの作成について、考えを伺う。

**答** 今年から防災リーダー養成講座の講師を引き受けていただいた長岡技術科学大学准教授である松田曜子先生に、どのような手法等が適切であるか、意見をお聞きしながら検討してみたい。

**問** 食物アレルギーの方に配慮した災害用の食品の備蓄はされているのか、市の現状を伺う。



備えよう、防災グッズ

**答** 現在市では、アレルギー対応の食料として、アルファ米の梅がゆを備蓄している。万一大規模災害が発生し、ライフライン等が全てストップした場合を考えると、今後は粉ミルクなど、他のアレルギー対応の食料も備蓄していきたいと考えている。



樋浦恵美 (公明党)

## イツパンシツモンノ・セイゲンジカンハ・ヒトリアタリサンジュツブンデス

# 燕三条市の合併実現を 考えているのか



**問** 燕三条JCは「燕三条市合併実現」と宣言しており、三条市長は思慮分別することなく称賛している。燕市長は同様に軽<sup>ちやうぶ</sup>佻<sup>てう</sup>浮<sup>う</sup>薄<sup>はく</sup>な行動はしないと思うが、燕市は1つのスローガンを忘れることなく、燕市政を考えているのか。

**答** 三条市とは産業分野で共通点もあり連携は進めていくが、合併の必要性や、しないことによる不都合は感じていない。私から合併に向けて何かが行動することは考えていないが、燕市も合併後まだ道半ばであり、方向性を変えることなく市政運営に努める。

**問** 燕市内の市外局番統一を優先課題として取り組めないか。

**答** これまで繰り返しNTTに要望している。ハードルが高いのが現状だが、引き続き粘り強く要望していく。

**問** 県立吉田病院の今後と、燕労災病院の跡地利用整備は進んでいるのか。

**答** 県に要望したところ、「今年度策定する整備基本計画で

時間をかけることなく検討する」と回答があった。

**問** 三王洲地内の旧職員住宅は売却払い下げするのか。また小中川児童館裏倉庫の傷みがひどいが修理するのか、取り壊すのか。

**答** 解体工事後売却し、今後のあり方を検討する。

**問** Uターン推進事業として、同窓会に応援補助金制度を新設できないか。

**答** 今後、他自治体の実績効果等を調査し検討する。

### 燕市合併のあゆみ

燕市	平成18年3月20日新設
旧燕市	昭和29年3月31日新設 燕町・小池村・小中川村・松長村
旧吉田町	昭和29年11月3日新設 吉田町・米納津村・粟生津村
旧分水町	昭和29年11月3日新設 地藏堂町・島上村・国上村

## 都市計画は、計画なくして開発なし！

**問**

快適に暮らせる住環境や活力ある産業環境に向け、さらに長い歴史の中で培われてきた燕・吉田・分水3地域の多彩な魅力や地域性を生かし、市民が風土に愛着を持ち将来にわたって住み続けたいと思えるまちを願ひ、都市計画は市域全体のバランスや周辺環境との調和を最優先に考慮し方向性を決定すべきことと思うが、所見を伺う。

**答**

現在策定中の立地適正化計画や医療、福祉、商業等まちづくりに関わるさまざまな関係施設と連携を図り、人口減少等に対応した持続可能な都市づくりを進める必要があると考えている。

**問**

吉田南土地区画整理組合執行部が有効土地利用を考慮し、県立吉田病院移転改築の候補地としての要望書を提出したが、市長の考えを伺う。

**答**

移転候補地として否定しないが、ほかにも有力な候補地が考えられる。工期、経済的や利用者への利便性の面からもメリットがあることを訴えて、県から移転改築の



山崎雅男（輝翔会）



方針決定してもらうことが先決であると考えている。

**問**

移転改築が約8.6ヘクタールの吉田南土地整備区域ならば、入院・外来患者にとって環境の良い親水公園等や近隣のJR南吉田駅利用者が増え、現吉田駅とまりが、分水駅までの可能性を秘めている。さらに南吉田駅前都市計画に着目できるのではないか。

**答**

指摘の観点もあるが、県への働きかけは現在考えていない。



医療施設は環境のよい場所で

## 県央地域医療と燕市の医療は

**問**

県立吉田病院の改築に関する要望書の中でも指摘している常勤医師の不足、看護職員不足が今後大きな問題になってくると思うが、その認識について伺う。

**答**

医師数については県内7つある医療圏域の中で2番目に低い割合、看護師数については県央圏域が県内で一番低い状況となっている。

この圏域における医療スタッフの人材確保は非常に重要な課題と認識しており、医師・看護師等の人材確保の面からも、1日も早い移転改築等の具体的な提案をさせていただいた。

**問**

用地取得については市の責任が重大であると考えているが、その対応について伺う。

**答**

7月に県立吉田病院改築に関する要望において、燕市役所周辺に移転改築していただくようお願いし、移転に係る用地買収あるいは移転後の現在地の売り払いに關して「必要な協力は惜しまない、最大限協力させてもらう」と県に説明したところだ。



県立吉田病院

今後、県が整備基本計画策定に入るが、この状況を注視しつつ、弥彦村とも連携を図りながら速やかな改築を行っていただくよう働きかけていく。



土田 昇（日本共産党）



# 介護保険、給付抑制・負担増の現状



**問** 介護保険は20年の節目である。この間、食費など介護保険から除外、低所得軽減措置の見直し、要支援1・2のサービス利用を保険から外す等があった。

給付抑制や負担増が最初は一部の利用者、徐々に対象が広がることや、利用するときには負担増を心配し、利用控えが起きかねない。

これでは、介護の社会化の理念から介護の家族化へ逆戻りに向かうとしているが。

**答** 利用者負担の見直しは、介護保険制度を安定的・持続的に維持していくために必要と考える。

**問** 負担できない市民は、利用を控えるか、あきらめても仕方ないと見ているのか。

**答** やむを得ないと受け止めるが、市民が望む介護をできる範囲で努力し、介護予防にも取り組んでいく。保険料負担などが過重にならないように、国に国費負担割合の引き上げを求めている。

**問** 地域に所在する戦争犠牲者を追悼する忠魂碑は、遺族



高台にある国上地区の忠魂碑  
草刈などの管理は行き届いている

会などが守り、維持管理や慰霊祭運営の役割を果たされているが、高齢化や会員の減少で将来的に支障を来すのではないかと考えるが、要望などを把握しているか。

**答** 忠魂碑などは12基あり、今後の不安について相談を受けている。地域でその方向性など協議していただき、解決方法を一緒に考えていくなど丁寧に対応していく。



宮路敏裕 (日本共産党)

# 認知症でも障害者手帳取得は可能



**問** 1月29日付のしんぶん赤旗日曜版で「認知症で障害者手帳取得」との見出しで報道された記事は、大きな反響を呼び、介護負担が大きくなる中で、当事者を抱える家族が申請により精神障害者保健福祉手帳を取得できたという例が紹介されている。認知症高齢者は、障害者手帳の申請が可能か。また手帳申請で診断書作成の規定、条件はあるのか。

**答** 認知症高齢者に限定した場合、精神障害者保健福祉手帳の申請が考えられるが、申請に際しては、ご本人の精神的な症状及び日常生活への制約状況を確認できる診断書の提出が必須であり、主治医への十分な相談をお願いしている。

また、精神障害の診断または治療に従事している医師であれば、精神科の専門医でなくても作成できることになっている。

**問** 介護にかかわる事業者、ケアマネジャー、嘱託医、受診医療機関でも、相談を受ける例がまれだと、うまくつなぐことができないということを私も体験をした。



申請について紹介する記事

**答** 障害者手帳に対するケアマネジャー等の認識については、これを契機にさらに再周知の徹底を図っていきたい。

社会保障の観点から権利としてこれを申請したり、活用、利用していくということについては大事なことでないだろうか。



長井由喜雄 (日本共産党)

## 道の駅「国上」を 稼げる道の駅に

**問** 物販と食堂の4月・5月の売上金額は前年比193%だった。では、6月・7月はどうか。また、4月から7月までの物販の売上金額は、前年比それぞれ何パーセントだったか。

**答** 物販と食堂の6月・7月2ヵ月間の売上金額は、前年度比145%です。また物販の4月から7月は、192%です。

**問** 私は、4月から7月の売上金額は前年比それぞれ何パーセントかと聞いている。

**答** 対27年度比で、4月269%、5月237%、6月209%、7月192%です。

**問** 今、27年度と比較しているが、私は前年(28年度)度比と聞いている。

**答** 最初の答弁は、指定管理料が27年度との比較で前年度比60%増という意味でありました。

**問** だから、28年度と比較して29年度はどれくらい伸びたのか。

**答** 物販の対28年度比は4月269%、5月208%、



グランドオープンされた道の駅「国上」

**答** それらはモデル的な場所なので全力で取り組んでいきたい。

**問** エリアの売店などを早急に研究していつともういたい。

**答** 指定管理料が不足した場合、事前に協定書に折り込んでいないが、対応については協議する。

**問** 字が発生したら市が補填するのか。

**答** このままでは160%もクリアできないのではないかと。



タナカ・キン (無所属)



イツパンシツモンハ・ギインホンニンガ・ヨウヤクシタゲンコウヲ・ケイサイシテイマス

## 災害激甚化に即した 防災対策の実践

**問** 燕市における、災害食等の行政備蓄の種類や管理状況を含めた備蓄体制、発災時の配備方法について伺う。

**答** 備蓄の基準については、中越・中越沖地震の実例をもとに、人口の約15%に当たる1万2400人が避難すると想定し、支給対象者を半数の6200人としている。

**問** 水害対策に対する燕市の取り組みについて伺う。

**答** 燕市では、毎年出水期を迎える前に水害対策確認会議を開催しており、内水、洪水、土砂災害などに、第1次から第3次体制への配備基準について、各担当部の対応を確認している。

**問** 燕市の小中学校でも、年間の学校行事や指導計画に防災教育を組み込んではいかがか。

**答** 新潟県は、地震・津波など6つの災害について小中学校で計画的に学習を行うための資料とし



おとし 4月に供用開始した燕市佐渡にある「東町公園」。  
さまざまな防災機能を備えている

**問** 災害時におけるSNSの活用についての考えは。

**答** 燕市としては現在、SNSは情報発信のみの活用としているが、今後も長所を生かせる活用方法について研究していきたい。



山崎光男 (スワロークラブ)



# 12月定例会の予定

会期：12月12日～22日



日	月	火	水	木	金	土
3	4	5 全員協議会 傍聴できます	6 全員協議会(予備日) 傍聴できます			
10 (休会)	11 (休会)	12 開会日 本会議 議案上程・委員会付託・一般質問 傍聴できます	13 本会議 一般質問 傍聴できます	14 本会議 一般質問 傍聴できます	15 本会議 一般質問 傍聴できます	16 (休会)
17 (休会)	18 総務文教 常任委員会 傍聴できます	19 市民厚生 常任委員会 傍聴できます	20 産業建設 常任委員会 傍聴できます	21 (休会：記録整理日)	22 閉会日 本会議 委員長報告・質疑・討論・採決 傍聴できます	23

開始時間はすべて「午前9:30」です

傍聴に関することは、燕市議会のホームページをご覧ください、  
議会事務局(TEL 0256-77-8341 FAX 0256-77-8343)までお問合せください。

手話通訳による傍聴もできます。

希望する方は、傍聴したい日の1週間前までに燕市議会事務局へ連絡・予約をお願いします。

## 編集後記

今回は28年度決算委員会で質疑のあった「燕キッズファーム事業」を紹介します。事業は、土地改良区「燕工区」からの1500万円の寄附金で賄われ、10年間に分け市内小学校に農業体験等の補助金として一律で交付し、活用をするものです。畑や田んぼを借り上げ、農作業体験を通し楽しさや苦勞を感じ得る素晴らしい事業で、学校単位で趣向をこらしています。収穫に沸く「子供たちの歓声」が聞こえてきそうですね。改めてご寄附に対して御礼申し上げます。

### ……議会報等特別委員会……

委員長：大原伊一

副委員長：宮路敏裕

委員：山崎光男 堀 勝重  
山本知克 藤井秀人  
小林由明 樋浦恵美

## スマホやタブレットで かんたんに見られる!

マチイロ

配信開始

議会だよりがスマホやタブレットから簡単に見られるようになりました。

無料アプリ「マチイロ」を入れて、読みたい冊子を登録するだけ。発行日には自動でお知らせが届きます。



広報つばめや防災関連の冊子とあわせて、  
**つばめ市議会ノートブック**  
も、ぜひご覧ください。

マチイロ

App Store  
からダウンロード

Google Play  
でダウンロード



次回定例会は12月12日(火)開会予定です